

公募型プロポーザル審査会 第1審査

日時：平成21年7月29日(水)13時30分～
会場：ビレッジハウス 会議室

審査委員

有識者	林 昭男	環境建築研究家、滋賀県立大学名誉教授
	宿谷昌則	東京都市大学教授
	糸長浩司	日本大学教授
	深田俊雄	福島県地球温暖化防止活動推進センター
	佐川 旭	建築家
村民	村上真平	飯舘村までいな家づくり協議会 運営委員会委員長
自治体	門馬伸市	飯舘村副村長

プロポーザル審査の手順

受付順に技術提案書を配布・・・提案者数 11者

審査要領を配布

審査要領に採点を書き込む

係員回収 PC集計、プリントアウト

最終データを提示

審査

評価点順位1～7位の中から1～4位と6位の5者を選定

審査委員長選評

林 昭男氏



公募型プロポーザル審査会 第2審査

日時：平成21年8月3日(月) 13時30分～18時00分迄
会場：いちばん館

公開ヒアリング 13:30～15:30

進め方

第1回審査受付順に各者15分で説明、質疑5分のサイクル。提案内容の説明。
(新たに提出するものは認めず、最大限提案書を活用し説明することを求めた)
5者のヒアリングを受けて非公開により審査会を引き続き行った。

審査会 16:30～18:00

最も優れた提案者と次点の各1者選定。



審査委員

有識者	林 昭男	環境建築研究家、滋賀県立大学名誉教授
	糸長浩司	日本大学教授
	深田俊雄	福島県地球温暖化防止活動推進センター
	佐川 旭	建築家
村民	村上真平	飯館村までいな家づくり協議会 運営委員会委員長
自治体	門馬伸市	飯館村副村長
(欠席)	(宿谷昌則)	(東京都市大学教授)

設計レビュー

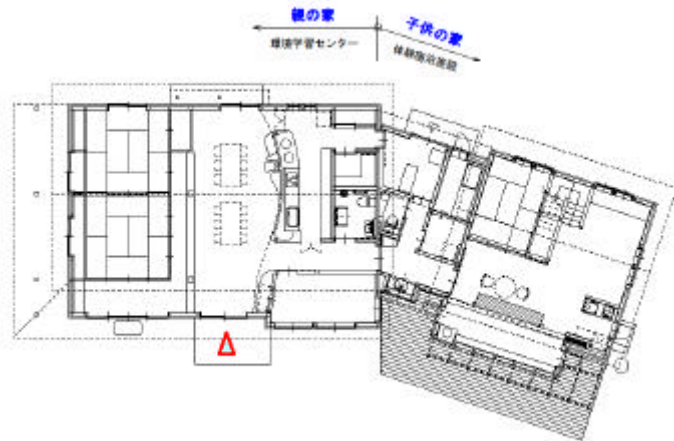
日時：平成21年8月25日(火) 14時00分～16時30分迄

会場：ビレッジハウス会議室

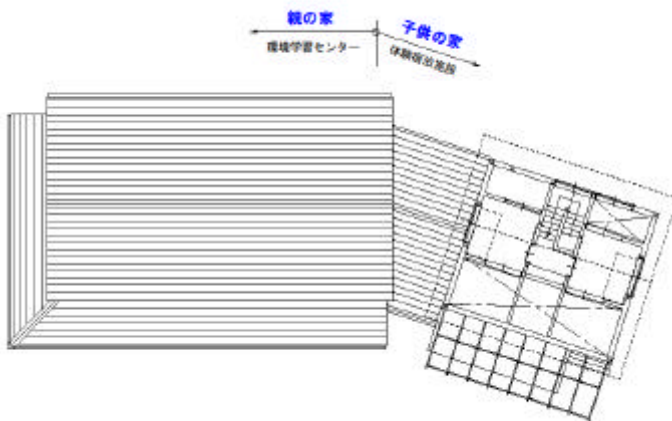
「まていな家」基本設計及び実施設計レビュー

【母屋棟】

1階平面図



2階平面図



西側立面図



南側立面図

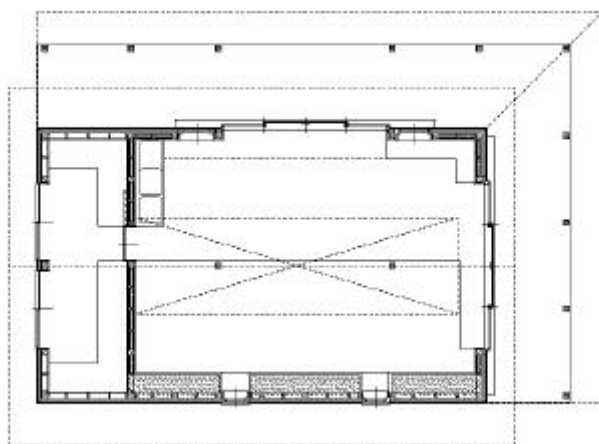


東側立面図



北側立面図

【アトリエ棟】



平面図



設計レビュー出席者

有識者	林 昭男	環境建築研究家、滋賀県立大学名誉教授
	佐川 旭	建築家
	糸長浩司	日本大学教授
	山田貴宏	特定非営利法人パ°-マカチャ-センタージ°ャパ°ン(PCCJ)
	藤島祥枝	同上
	浦上健司	同上
地域窓口担当者	北瀬幹哉	環境省エコハウスエ°ル事業事務局
設計者	豊田善幸	豊田設計事務所
自治体	門馬伸市	飯館村副村長

質疑応答 (回答 豊田設計事務所)

(1) プロポーザル採択以降、変更や見直しがあったところを教えてください。

平面プランで、親の家に土間、キッチン、和室の座敷をしつらえる。子の家は若者夫婦の居住スペースをイメージして設計しました。

アトリエは、半分を土間、残り半分は板の間とし、壁断熱の一部にストローベイルを使用します。

熱源は、ウツボイラー、薪ストーブを使用し蓄熱壁の輻射熱を有効利用します。

アトリエにもウツボイラーの温水を配管します。

排水システムに、バイオフィルターを追加します。

建築確認申請の建物用途は、親の家が集会施設、子の家は簡易宿所の認可を申請します。

(2) 地域で、工務店や大工に普及させたい技術はありますか。

外断熱やパッシブについて、基準値以上しっかり設計すればこんなに効果がある、ということ伝えたいと思います。

室内の空気を汚さない、快適な暖房を普及したいと思います。

講評 (林昭男 審査委員長より)

プロポーザル審査会の付帯事項が設計に反映されていることを確認しました。

運営委員会とのワークショップを行って設計を進めるなど、エコハウス普及に向けた取り組みの努力が見え、飯舘村が意図しているまでいな家の全体像が明らかになりつつあり、評価するところです。外構整備においても、農的な体験ゾーンが用意されるなど、整備後のエコハウスが環境学習のための空間として活用されることを期待します。

レビューの実施はこれが最初で、飯舘村の進捗状況は全国でも1、2を争う速さとなっています。設計は短期間で多忙となりますが、仲間から応援を受けるなど、よい設計を創り上げ、全国のモデルとなるようしっかり取り組んでください。